

# 1 はじめに

近年、地球温暖化などの地球環境問題は、さまざまな事業活動や日常生活が大きな影響を与えていることから、それぞれの分野において、環境に配慮した持続可能な社会の構築に向けた取り組みが進められています。

水道事業においても、水道水をつくり、お客さまのもとへお届けするまでに、多量のエネルギーや薬品を使用するなど、環境負荷を伴うことから、事業運営に当たっては、環境保全に配慮した取り組みを推進することが、水道事業者として果たすべき社会的責任であると考えております。

このため水道局では、地球温暖化などの環境問題の原因となる二酸化炭素や廃棄物の排出量の削減を目指し、高効率電動機の採用やポンプ運転の効率化などによる省エネルギーの推進、水源の保全、資源リサイクルの推進など環境負荷の低減に向けて継続的に取り組んでおり、平成27年度においては、高陽取水場及び高陽浄水場の一部の外灯設備について、LEDへの更新を行い、エネルギーの省力化を図りました。

この環境報告書は、水道局が実施している、省エネルギーの推進などの環境負荷低減の取り組み状況や成果を報告するもので、平成22年度から毎年公表しております。

今後も、安全でおいしい水の供給を通じ、環境負荷の低減に向けた取り組みを推進し、豊かな地球環境を次世代に引き継ぎたいと考えております。

広島市水道事業管理者

広島市水道局長 野津山 宏

## 環境基本方針

平成21年度に広島市水道事業における長期的な事業運営の指針として「広島市水道ビジョン」を策定しました。この中で、「将来にわたって信頼される水道」を基本理念として掲げるとともに、「環境負荷の低減」と「環境にやさしい水道の推進」を主要事業として位置付け、省エネルギーなどの各取り組みを推進することとしています。

### ●基本方針

エネルギーの有効利用や資源リサイクルを推進し、環境負荷の低減を図るとともに、多岐にわたる環境問題に対して計画的に取り組み、環境にやさしい水道づくりに努めます。

### ●具体的な取組

- ① 省エネルギーの推進
- ② 資源リサイクルの推進
- ③ 水の有効利用
- ④ 環境マネジメントシステムの構築
- ⑤ 環境教育への貢献

広島市水道ビジョンの詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.water.city.hiroshima.jp/jigyو/torikumi/vision/vision.html>